

今こそ
若い力で
新しい習志野。

関根ひろゆき
Report

No
61

令和六年第三回定例会
市政報告



パイプオルガンの再設置に市費の投入を求める発議案を提出

10月から始まる習志野文化ホールのパイプオルガン再設置の可否を問うクラウドファンディングが開始されます。

私は従前よりクラウドファンディングを実施に際し、市民に判断を委ねるのではなく、市が再設置の有無を判断し、必要だと考えるのであれば市民を始めとする皆さんに浄財をいただき再設置をするべきだと主張してきました。

市のこれまでの答弁では、文化ホール関係者の間でも再設置に対しての意見は二分しているとの事でした。

しかしながら、関係者ヒアリング及びパブリックコメントでの内訳を確認すると、

38団体、42名に対して、パイプオルガンが必要という意見は22件、不要が9件。

パブリックコメントでは、必要が21件、不要が3件。

これでは、意見が二分しているとは言えません。

また、市はクラウドファンディングの方式を寄附額が集まらなければ全額返金をすrオール・オア・ナッシング方式を採用しております。

この方式では、いただいた寄附を返金することになり、思いを持って寄附をしていただいた方々の意志を反映することが出来ません。

経済的理由によって寄附が出来ない方、音楽に親しんでいる児童生徒は寄附が出来ないという事も鑑みれば、いただいた寄附をありがたく活用し、不足分に対しては市費を投入して再設置をするべきであると考え、今回の意見書の発議に至りました。

賛成多数により可決をいただきましたが、発議案には法的拘束力はありません。

しかしながら、市民の代表である市議会の可決は重いものがあると思いますが、今回は方針の変更をしていただけませんでした。

私の力不足を痛感しているところでありますが、音楽のまち習志野の象徴として、パイプオルガンの再設置は必須です。

多くの方に再設置に向けたクラウドファンディングに参加をしていただけるように発信を続けて参ります。

朝日新聞に記事を掲載していただきました。

一方、事件に関する。近年の本や映画の表現に違和感を感じるものもあり、「史実を伝えよう」と建てたという。

保存会の市川正廣代表(80)は、差別を取り巻く現状は101年前と変わっていないとみる。「福田村事件は今に生

きている。碑を通じて事件を次代に伝えたい。未来への伝言にしたい」と話している。
(斎藤茂洋)

パイプオルガン再設置に「市費を」

与党系市議が意見書案

習志野市

習志野市が、建て替え予定の習志野文化ホールにパイプオルガンを再設置する費用を、10月からクラウドファンディング(CF)で募る事業について、保守系市議が市費投入を求める意見書案を13日、市議会に提出し、同日、採決されることになった。今後、各会派で対応を議論する。

9日の議会運営委員会
で日程が決まった。意見

書案を提出するのは、市長与党会派の一つ「元氣な習志野をつくる会」の

宮本泰介市長は再設置

することを求める。

関根洋幸市議。パイプオルガンを「市の象徴で、市民の財産」とし、市がパイプオルガン再設置を決め、CFで募った寄付とともに市費を投じて再設置することを求める。

「市民の間で見が分かれている。CFの形で、市民に可否を問う」と説明し、目標額に達しなければ再設置を断念するとしてきた。市の設定する目標額は調整中だが、再設置にかかる約1億5千万円は、金額、寄付に頼るといふ。関根市議は「パブリックコメントでも再設置を求める意見が多かった。経済的に寄付できない人が賛意を示すことができないのもおかしい」と話す。

各会派は扱いを検討し始め、賛意を示す会派も出ている。意見書は本会議で可決されれば市長に提出されるが、法的な拘束力はない。

(本田大次郎)



習志野文化ホールのパイプオルガン。ホールは建て替えに向け、昨春から休館している。習志野市

活動報告

Report 関根ひろゆき

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

Western Washington University留学

参議院議員事務所勤務

千葉県議会議員事務所勤務

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

2019年二期目の当選

発行: 関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

☎ & 📠 : 047-779-4092

討議資料



公式LINE



Instagram



ホームページ